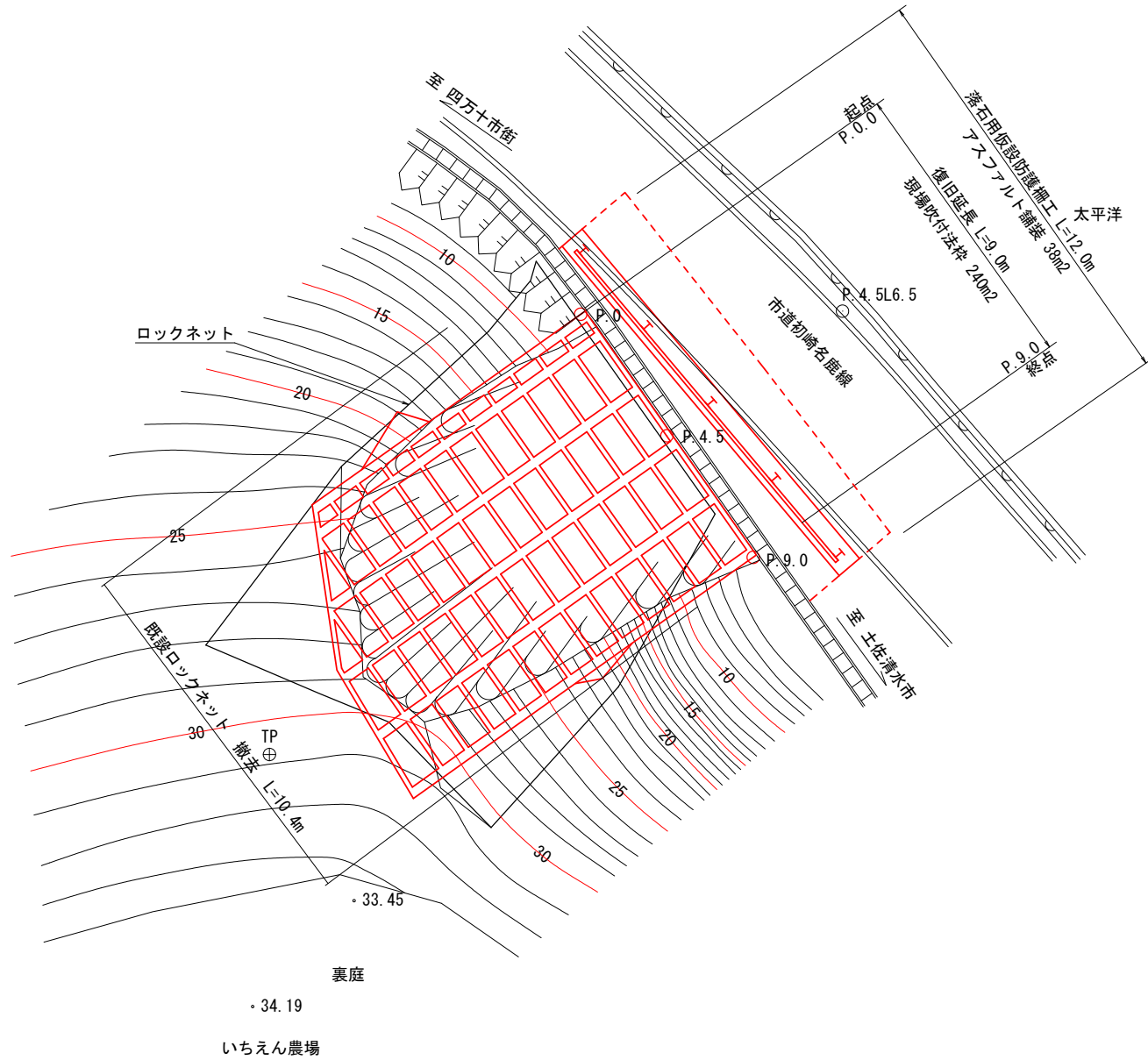


平面図  
S=1:100



⊕ J10J10412-6

⊕ P. 4. 5L27. 0



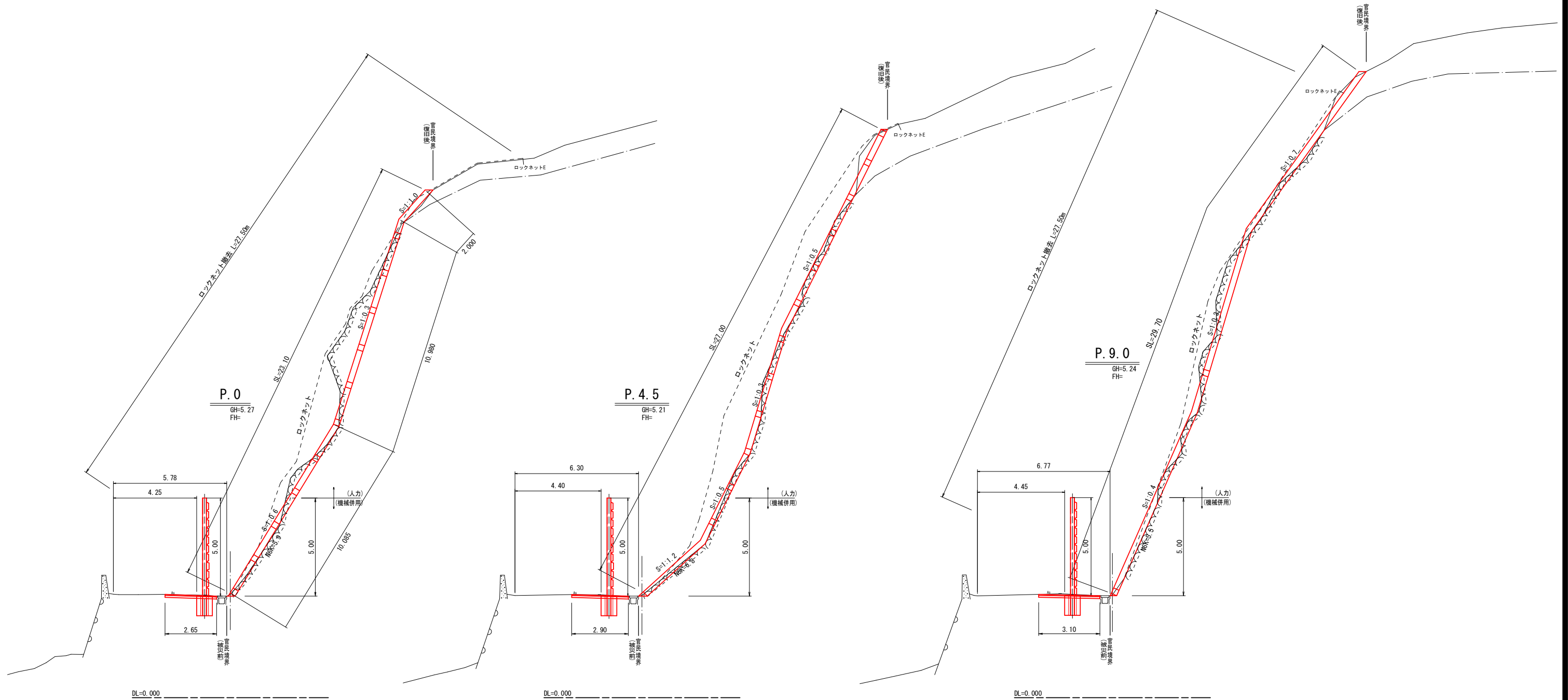
数量計算

工種・種別	数量	単位	計算式
<b>土工</b>			
人力切崩 (04H)	8.6	m3	1.4/2×4.5+(1.4+1.1)/2×4.5 -0.18(根)
人力切崩 (05H)	46.4	m3	(9.3+2.9)/2×4.5+(2.9+5.5)/2×4.5
片切掘削 (96KH)	4.1	m3	(0.5+0.6)/2×4.5+(0.6+0.1)/2×4.5
オープン掘削 (94K)	4.2	m3	0.3×(2+4.5)+(0.3+0.4)/2×(2.0+4.5)
法面整形 (岩 : N6K)	56.3	m2	(5.9+6.8)/2×4.5+(6.8+5.5)/2×4.5
積込 (M-ス)	59.1	m3	8.6+46.4+4.1
残土処理 L=10.6km	53.5	m3	8.6+46.4+4.1+4.2-8.8/0.9
<b>構造物撤去工</b>			
既設ロックネット撤去	286.0	m2	27.50×10.40 G=286×3Kg/m2 =858Kg
既設舗装版切断 (t=5cm)	18.8	m	2.60+13.00+3.20 G=0.023×0.05×18.8×1.4 =0.03=0.1t
既設アスファルト取壊し (t=5cm)	27.3	m2	(2.60+3.20)/2×13.0=0.8×13.0
アスファルト設置機・処分 (L=14.2km)	1.4	m3	27.3×0.05
<b>法面工</b>			
吹付砕工 (モルタル 300×300, 100以上250未満)	265.2	m	(法枠長集計表より) 265.20m
ラス張工 (500m2未満, 清掃有)	240.1	m2	(法面工面積計算表より) 240.11
水切りコンクリート	0.6	m3	(法枠長集計表より) 18.40m×0.032m2
枠内吹付コンクリート (モルタルt=10cm)	159.0	m2	240.11-265.2×0.3-(8.40-0.3×4)×0.21
<b>舗装工</b>			
表層 (再生密粒度アスコン TOP13) (t=5cm)	37.5	m2	(2.60+2.65)/2×2.0+(2.65+2.90)/2×4.5+(2.90+3.10)/2×4.5+(3.10+3.20)/2×2.0
路盤 (再生粒調クラッシュラン RM-30) (t=10cm)	37.5	m2	(2.60+2.65)/2×2.0+(2.65+2.90)/2×4.5+(2.90+3.10)/2×4.5+(3.10+3.20)/2×2.0
区画線 (実線 15cm)	13.0	m	
<b>仮設工</b>			
H形鋼 250×250×9×14	2.15	t	71.8Kg/m×6.00×5/1000 供用日数 100日 総供用日数 217日
鋼矢板II型 (防護柵用) 400×100	6.34	t	48.0Kg/m×11×12.0/1000 供用日数 100日 総供用日数 217日
仮設防護柵撤去	60.0	m2	5.0×12.0
路床盛土 (BV4)	8.8	m3	1.00-0.15×0.80×13.0
コンクリート取壊し・運搬・処分 (L=14.2 Km)	9.8	m3	0.8×1.0×13.0-0.2×0.2×3.14×1.0×5
交通誘導員	62	人	
<b>雑工</b>			
モルタル吹付 (t=10cm)	6.0	m2	1.60+4.40=6.00
<b>準備工</b>			
木根処分	2	台	
木くず (枝) 運搬 (2t, L=10.6km)	0.4	t	0.06+0.33 =0.39t
木くず (根) 運搬 (2t, L=10.6km)	0.1	t	0.02+0.08 =0.10t

⊕ AT-1

四万十市			
工事種別	令和6年度 6災 第149号 市道初崎名鹿線道路災害復旧工事		
図面名称	平面図	縮尺	1:100
路線名	市道初崎名鹿線		
工事箇所	四万十市 名鹿 地内		
設計種別	実施設計図	図面 番号	1 3
事務所名	四万十市 まちづくり課	会社名	

横断図 S=1:100  
四万十市 名鹿地内



入カ切崩 (04H)	-
入カ切崩 (05H)	9.3
片切掘削 (96KH)	0.5
オープン掘削 (94K)	0.3
法面整形 (岩 : N6K)	5.9
ロックネット撤去	27.50

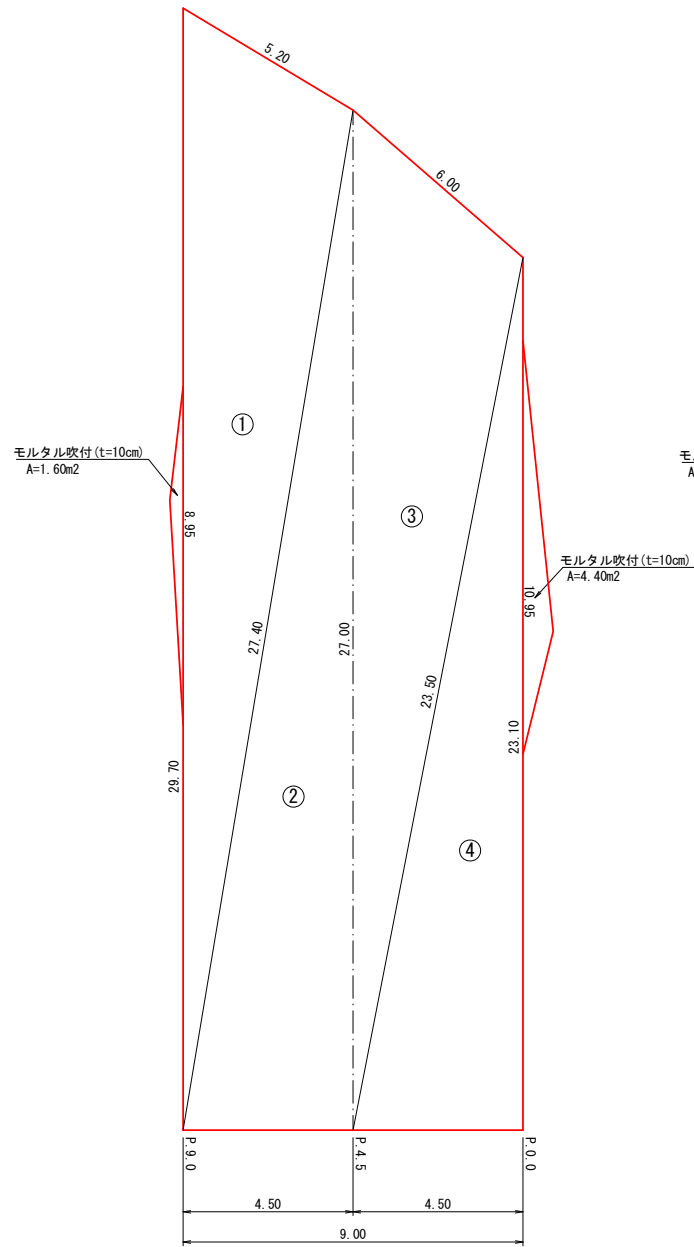
入カ切崩 (04H)	1.4
入カ切崩 (05H)	2.9
片切掘削 (96KH)	0.6
オープン掘削 (94K)	0.3
法面整形 (岩 : N6K)	6.8

入カ切崩 (04H)	1.1
入カ切崩 (05H)	5.5
片切掘削 (96KH)	0.1
オープン掘削 (94K)	0.4
法面整形 (岩 : N6K)	5.5
ロックネット撤去	27.50

四万十市			
工事種別	令和6年度 6災 第149号 市道初崎名鹿線道路災害復旧工事		
図面名称	横断図	縮尺	1:100
路線名	市道初崎名鹿線		
工事箇所	四万十市 名鹿地内		
設計種別	実施設計図		
事務所名	四万十市 まちづくり課	図面番号	2/3
会社名			

### 法枠工展開図

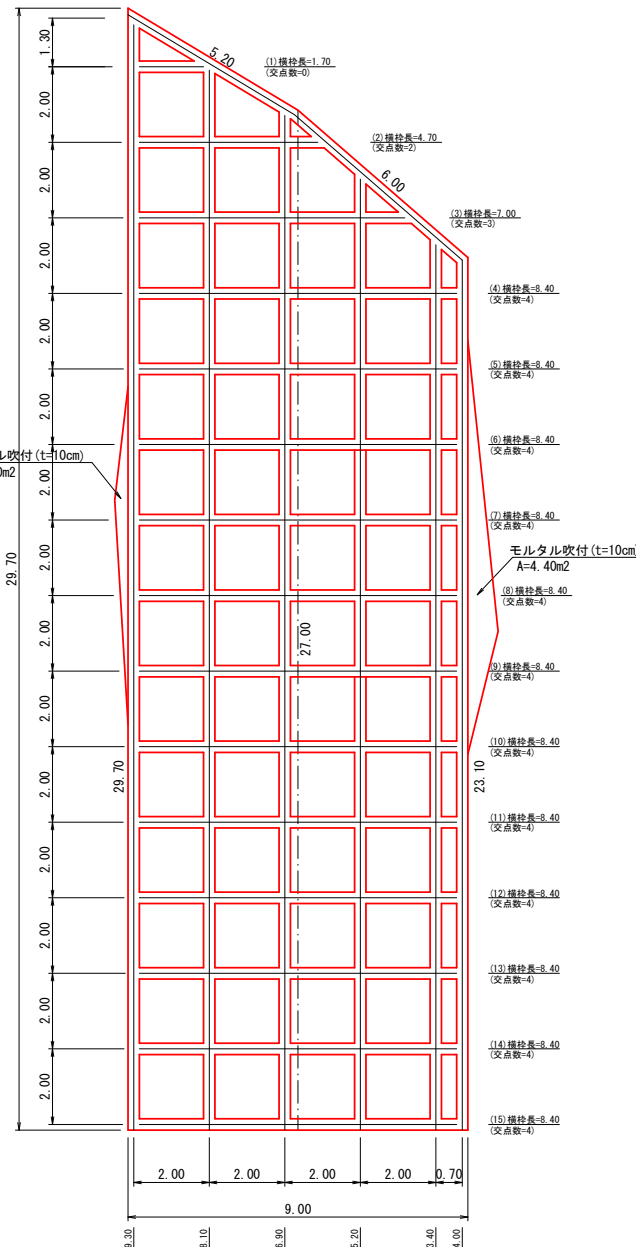
S=1:100



法面工面積計算表

測点	A	B	C	S	A	合計
①	29.70	5.20	27.40	31.15	66.30	240.11
②	27.40	27.00	4.50	29.45	60.75	
③	27.00	6.00	23.50	28.25	61.09	
④	23.50	23.10	4.50	25.55	51.97	

計算式  
 $S = (A+B+C)/2$   
 $A(\text{面積}) = \sqrt{(S \times (S-A) \times (S-B) \times (S-C))}$



法枠長集計表

番号	縦枠長	横枠長	交点数
(1)	29.30	1.70	0
(2)	28.10	4.70	2
(3)	26.90	7.00	3
(4)	25.20	8.40	4
(5)	23.40	8.40	4
(6)	34.00	8.40	4
(7)	—	8.40	4
(8)	—	8.40	4
(9)	—	8.40	4
(10)	—	8.40	4
(11)	—	8.40	4
(12)	—	8.40	4
(13)	—	8.40	4
(14)	—	8.40	4
(15)	—	8.40	4
合計	166.90	114.20	53

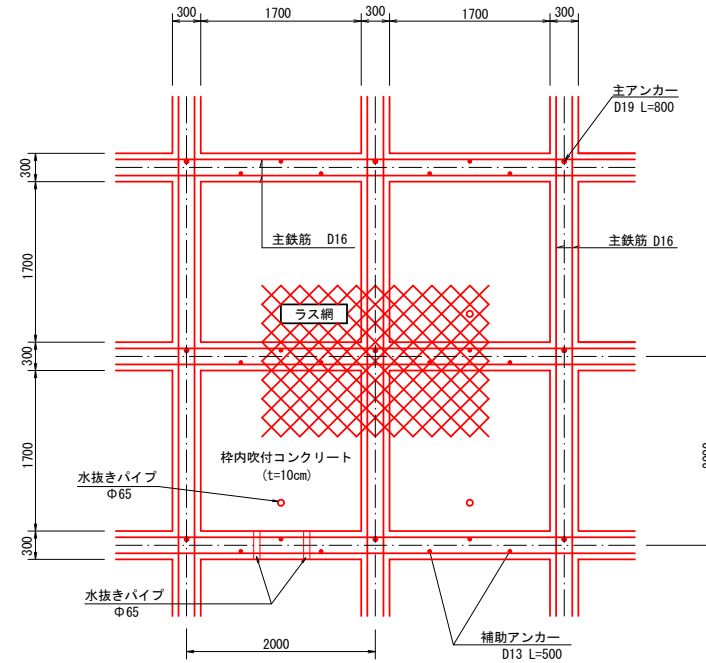
法枠長 =  $166.90 + 114.20 - 0.30 \times 53 = 265.20\text{m}$   
 水切コンクリート =  $11.20 + 8.40 - 0.30 \times 4 = 18.40\text{m}$   
 (法枠の上段及び最下段のみ設置)

### 法枠工構造図

F300 (2000×2000)  
 鉄筋D16×2本×2段

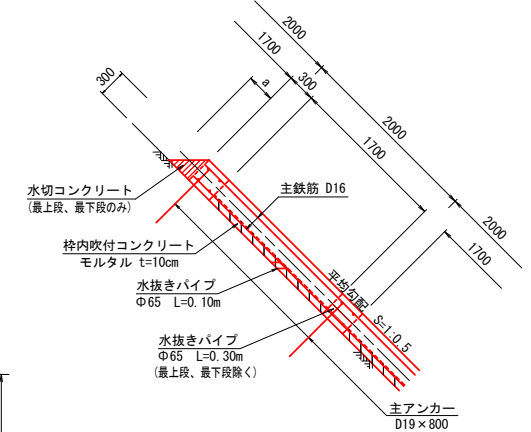
正面図

S=1:40



標準断面図

S=1:40



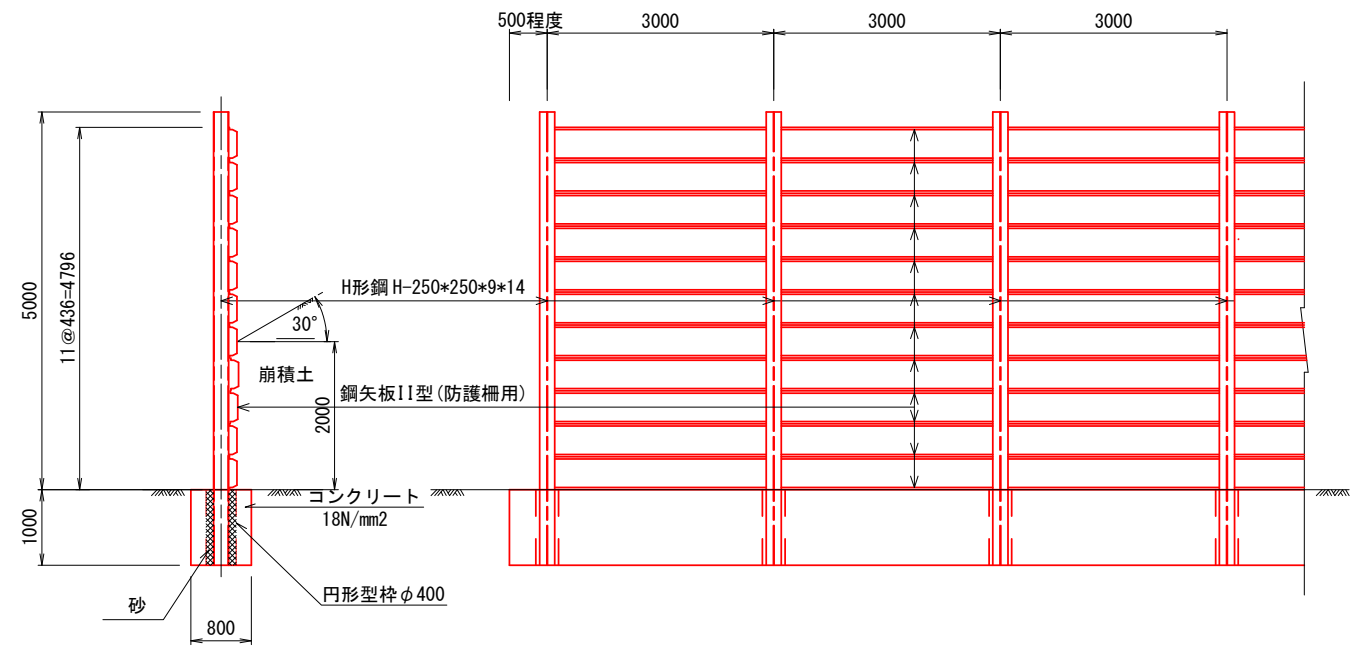
勾配 (1:n)	a	断面積 (A)
1:0.3	90	0.0135
1:0.4	120	0.0180
1:0.5	150	0.0225
1:0.6	180	0.0270
1:0.7	210	0.0315
1:0.8	240	0.0360
1:0.9	270	0.0405
1:1.0	300	0.0450

上部及び最下段平均勾配  
 $(1.0+0.5+0.7+0.6+1.2+0.4)/6=0.73$

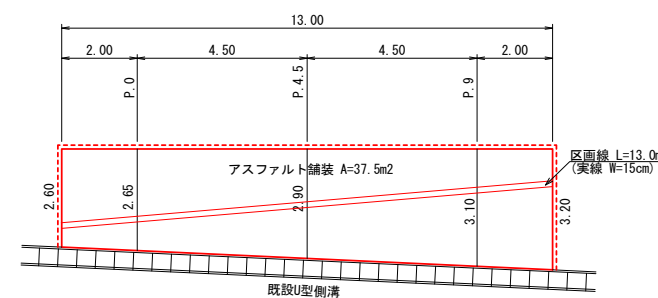
### 落石用仮設防護柵工

S=1:50

注) 仮設防護柵設置位置は現道幅員W=3.0m以上確保する事。

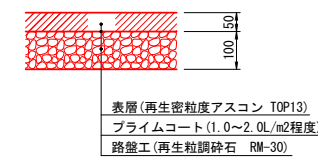


舗装展開図 S=1:100



### 復旧アスファルト舗装

S=1:10



四万十市			
工事種別	令和6年度 6災 第149号 市道初崎名鹿線道路災害復旧工事		
図面名称	展開図・構造図	縮尺	図示
路線名	市道初崎名鹿線		
工事箇所	四万十市 名鹿 地内		
設計種別	実施設計図	図面番号	3
事務所名	四万十市 まちづくり課	図面番号	3
会社名			